

## ふれあい通信

爽秋号

## 塩谷南那須地区PTA指導者研修

令和7年7月3日(木) さくら市氏家公民館

講演会では栃木県PTA連合会顧問 揚石 哲司 様を講師にお迎えし、「ようこそ！PTAへ！！～笑顔あふれる すてきなPTAをつくっていくために～」の演題で御講話をいただきました。「PTA会長になったきっかけ」「これからのPTAのあるべき姿」などを、スライドを使って分かりやすく説明していただきました。

また、グループトークでは、各学校のPTAの特色や、これから自分たちにできることについて意見を交流しました。学校と保護者、地域が協力し、子どもたちのよりよい成長のためという目標に向かって、活発な話し合いが行われ、充実した研修となりました。



## 参加者の感想

- 変化しているPTAの在り方について、他校の取り組みや考え方を  
知るよい機会となりました。講話をお聞きし、自分に何ができる  
のかを大きく捉えず小さなことからでも発信していきたいと思  
いました。
- 相手を思いやり、ありがたさを感じることで「何かしてあげたい」  
「手助けしたい」と思える、行動できる一歩目になるのだなと気付  
きました。

## 家庭教育支援プログラム指導者フォローアップ研修

令和7年8月28日(木) 塩谷庁舎

今年度も、塩谷南那須地区、那須地区の各市町家庭教育支援活動者を対象に、新たなネットワークづくりや活動の活性化を図るため、合同開催しました。

今年度は、新たに「家庭教育支援プログラムづくり」を行いました。

事前アンケートで意見を集め、「生活習慣」と「SNS」にテーマを絞り、グループ毎に、現代の社会情勢や家庭状況に応じた、エピソードとワークの内容を検討しました。

プログラムが実際の支援現場で必要とされていること、参加者が課題となっていることを共有し、少しでも困り感を解消できるようなプログラムを考えることができました。



作成したプログラムは、近々、塩谷南那須教育事務所のHPIにアップするまる～！

## とちぎ子どもの未来創造大学「出前講座」

とちぎの子どもたちが、学ぶ意欲を高め、主体的に学習に取り組む姿勢を育むことをねらいとして、県内の高等教育機関や民間企業等と連携しながら、「本物」に触れる学習機会を提供しています。



7/29(火)塩谷町生涯学習センター  
「飛行機はなぜ飛ぶの(ステップ)」  
(株)SUBARU



8/5(火)那珂川町小川総合福祉センター  
「自動車工場の探検と車づくりの体験しよう」  
(株)日産自動車栃木工場



8/6(水)那須烏山市烏山公民館  
「土偶の顔を作ろう」  
(公財)埋蔵文化財センター



8/20(水)さくら市喜連川公民館  
「顕微鏡でのぞくミクロの世界」  
(株)ローラン



9/20(土)さくら市喜連川公民館  
「ドローンを体験しよう」  
(株)NTT東日本栃木支店

### 参加者の感想

- ★飛行機は、たくさん工夫されて作られていることが分かった。
- ★車づくりについて、みんなで勉強したからいろいろな考えが出てきた。
- ★土偶について学び、昔のものや考え方を大切にしようと思った。
- ★電子顕微鏡でウィルスやDNAを見ることができるとてもびっくりした。
- ★ドローンの操作が思ったより難しかった。ドローンはいろいろなことに使われていて身近に感じた。

## とちぎ未来大使「夢」講座

「とちぎ未来大使」を講師とし、自身の経験を通して、中学生に向けて「夢」をもつ大切さや将来について考える機会を提供しています。

講話では、ご自身の経験から始まり、「演技の魅力」や「緊張やストレスへの対処法」などについて話されました。生徒からは、「諦めないことが大切」「ポジティブに捉えることが大切」など、将来を前向きに捉える感想が多くみられました。



令和7年7月10日(木)  
高根沢町立北高根沢中学校  
岩瀬 顕子 氏(俳優、脚本家)  
「生活に役立つ演技術」

## 少年の主張発表大会

栃木県少年の主張塩谷地区大会(8月29日塩谷庁舎)、南那須地区大会(9月11日南那須公民館)が開催されました。

各中学校を代表する生徒が、鋭い感性と素直な思いを精一杯表現しました。緊張感のある会場で堂々と語る姿は、大変素晴らしかったです。

